



3月になり、今年度もあと1か月となりました。保護者の皆様には保育園行事等、ご協力いただきありがとうございました。

春の足音が聞こえてくると、たいよう組さんはいよいよ小学生です。期待に胸を膨らませ、園から巣立っていくのですね。小学校での活躍と卒園の寂しさがいりまじったような複雑な気持ちです。3月はお別れ会やごちそうパーティーなど行事も盛りだくさんです。たいよう組さんの“得意なこと発表”では誇らしげな顔をして発表する様子が浮かんできます。

あと1か月みんなで保育園生活を十分楽しみ素敵な思い出をたくさん作りたいと思います。

### 《ひな人形》

園内にひな人形が飾られました。きらきらきれいなお人形やお道具類、ぼんぼりなどまるでおとぎ話の世界です。子どもたちもじっと眺めていましたよ。また、自分たちで作ったひな人形も廊下一面を賑やかにしてくれています。しずく組の小さい子も「あーあー」私が作ったよと指さして嬉しそうでしたよ。かわいい姿でニコリでした。

## お知らせ

- ★3月19日(木)は卒園式準備のため延長保育はありません。
- ★3月28日(土)は新年度準備のため希望保育はありません。
- ★年長さんの卒園式後の保育は27日(金)までとなっております。

### 新型コロナウイルスについて

新型コロナウイルスの蔓延により、保護者の皆様も心配されていることと思います。

いつもより多めの手洗いや人混みは避ける等を守り、栄養や睡眠をたっぷり摂ってウイルスを撃退しましょう。

保育園でも子どもたちの体調を気かけながら、日々の保育に当たりたいと思います。

### 過去ではなく「未来記憶」で生きる

3年前に記憶喪失になった女性がいます。彼女は自分のことも、家族のことも、社会的常識なども全部忘れてしまった。そしてもう一つ、彼女は重大な事を忘れてしまった。それは……。自分が歩けないことを！

彼女は子どもの頃から足が悪く、車いす生活を送っていました。一人暮らしのアパートには24時間ヘルパーさんが来ていた。ところが、記憶喪失になり、自分が歩けないということまで忘れてしまったため、車いすなしで歩けるようになったのです。周囲の人もビックリ、今ではヘルパーさんの力も借りず一人で生活しています。すごい話ですね。

「刹那」という言葉を聞いたことはありますか？「きわめて短い、最小時間の単位」という意味の仏教用語で、指をパッチンとひとはじきする一瞬に65刹那あるといわれています。要するに、時間は全く連続していないということ。この一瞬に、君は65回生まれ変わっている。一瞬前とは別人なんです。

引きずっているのは「過去の記憶」だけです。だから記憶を手放せば、出来なかったことも出来るようになるかもしれない。歩けなかった人が、歩けるようになるように。

「過去」という漢字をよく見てください。「過ち」は「去」ったと書いて「過去」です。

これまでの「過去の記憶」で生きるのではなく、未来ではこんなことをしてそうという「未来の記憶」で生きてみよう。

君の未来、どんな未来が待っていたらうれしい？

その未来記憶を受け取り、そこに向かって生きるのです。

これまでが君じゃない。これからが君だ

やってみよう！

手放していい記憶を服を脱ぎ捨てるみたいに一枚一枚脱いでみましょう。脱いだかな？初めまして！今からまったく新しい生まれたての君です。

(3秒でハッピーになる超名言 より 著 園長 田中朝美)